レース報告書

[1]大会名　大阪城トライアスロン
(2022JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ対象大会)

[2]開催日 2022 年 10 月 9 日(日)
スタート　第 2 部 50 歳以上 11:00(3人10秒ローリングスタート)

[3]開催地　大阪府　大阪城特設コース

[4]競技情報　スイム 1.5km (750m×2 周)、バイク 37km (4.7Km×8周)、ラン10km (2Km×5周)
スタンダードディスタンス

[5]大会結果　総合 27 位＝2 時間 07 分 42 秒(年代別4位)

スイム 25 分 12 秒(41)　バイク 1 時間 05 分 10 秒(37)　ラン 37 分 20 秒(34)

【感想と想い】
　前日のミドルディスタンスでの地元開催だった「福山かわまちトライアスロン」とセットで挑戦したこの大阪城大会は、今シーズンのランキングイベントの最終戦となる日本選手権前の最後のレースです。
　本来はシーズン開始後の 5 月に開催予定でしたが延期され今回になりました。出場者レベルも高く、今回の挑戦体勢のパフォーマンスではもちろん通用しませんでした。求めているものが違うため数字的には散々でした(笑)。勝負に食らいついていけていないのはリザルトを見てわかります。
　しかし、よい動きが出来ており、その一コマごとの出力が落ちているだけで、これは想定内だと思っています。次回の日本選手権を楽しみにしておきたいと思います。
　最近のレース傾向で感じることがあります。レース中の補給が少なくても気力、体力が落ちにくいこと。スタート前などに摂取する機能性食品(ドリンクやジェル)の機能向上と栄養成分補給率の高さもありますが、身体のエンデュランス機能の向上を感じます。同時にそれを導き出しているのは、身近な人、携わってくれる人たちをびっくりさせたい、笑顔にしたい、元気にしたいといったワクワクする気持ちの挑戦への想いが、心と体を淘汰しているのだとも感じるのです。老いや衰退がないわけではありません。それを上回る人間力が体を進めてくれている気が致します。
　11 月 26 日の世界選手権アブダビ大会で私なりの姿を見せれるように頑張ります。
　今後とも引き続きよろしくお願いします。

プロマインドトライアスリート　福元テツロー



福山トライアスロン大会から大阪城トライアスロンへチェンジ！








1298


KONO
JPN


KONO
JPN
1510
1298
NOZAKI
1390